

## 商店街活性化事業計画の概要

地 域	埼玉県草加市	認定日	平成22年6月21日
-----	--------	-----	------------

### 事業名: 地域住民との「夢空間・おとぎの杜」協働創出による商店街活性化事業

事業者名: わいわいロード商店街振興組合(埼玉県草加市)

事業実施期間: 平成22年8月～平成25年3月

#### 商店街活性化事業の概要

・「夢空間・おとぎの杜」の創出を街区の基本コンセプトとして掲げ、地域住民からの「安心・安全・防犯・災害対策」、「高齢化社会対応支援」に関するニーズに基づき、エコ型街路灯の整備、デジタルサイネージを利用した地域情報発信、高齢者向けの移動販売、小・中学生を対象とした接客などの体験実習、各種イベント等を実施し、来街者数の増加を目指す。

#### 商店街活性化事業の内容

##### 地域住民ニーズ

- ・商店街利用者に対してアンケート調査を実施したところ、ソーラーパネル、LED照明を活用した街路灯の整備、地域情報の発信に関する要望が寄せられた。
- ・地域社会の課題として関心のある分野について質問したところ、「安心・安全・防犯・災害対策」、「高齢化社会対応支援」に対する関心が高い。

##### 実施計画の主な内容

- ・街路灯の改修事業  
現在の街路灯をエコ型街路灯(ソーラーパネル/LED照明)に改修。街路灯に補助灯としてカラー照明を付設して、商店街一帯に彩り鮮やかな雰囲気を出し演出効果を図る。ライト演出や街路灯に付けるフラッグを、メルヘンをテーマにしたデザインにし、街の基本コンセプトである「夢空間・おとぎの杜」空間を創出し、来街者の増加を図る。
- ・デジタルサイネージ設置事業  
大型デジタルサイネージ1基と小型デジタルサイネージ3基を設置し、商店街イベント、お買い物情報等の地域情報を発信。
- ・移動販売事業  
商店街周辺の団地、福祉施設等に居住している高齢者のための移動販売を実施。初年度にニーズを把握し、関係機関と協力しながら事業を展開。
- ・各種イベント  
小・中学生を対象とした「こども商店街」や「中学生あきんど塾」を実施して社会・地域教育の場を提供するとともに、季節を通じた新規イベントを実施。

#### 商店街活性化事業計画の目標

- ・実施計画終了時に、商店街の来街者数を平成22年3月期と比較して10%増を目指す。  
(平成22年 平均4,270人/日 → 平成25年 平均4,700人/日)

【商店街風景】



【夏のイベントの様子】



【冬のイベントの様子】

